
(仮称)大阪フィランソロピー会議の検討

(仮称)大阪フィランソロピー会議の目的・意義

大阪がめざすもの

「民都・大阪」として、

「フィランソロピーにおける国際的な拠点都市」を実現

新たな主体間のアライアンスや従来とは異なる手法の導入などを進め、社会的課題の解決を先導する。

社会的課題解決を通じて、自己実現を目指すクリエイティブ人材など多様な人材が活躍できる場や住民が社会参加できる場を創出するとともに、新たな産業や市場、雇用の創出を生み出し、都市の成長に寄与する。

(仮称)大阪フィランソロピー会議の意義・役割

課題解決に向け行う寄附や社会的投資など、世界的にフィランソロピーの関心が高まる中、大阪において従来の営利・非営利を越えた多様なセクターが一堂に集い、公益活動を担う主体としてのアイデンティティを形成する「核となる場」をつくる。

本会議を核にして、社会的課題の解決を行うソーシャルイノベーションを起こすとともに、国内外に向けて発信し、まずはアジアを中心として大阪の国際的な存在感を高める。

公益活動を担う主体としての非営利セクター等の役割や信頼が高まることにより、第2の動脈（フィランソロピー・キャピタル）として人材や寄附、投資が集まるなど、非営利セクター等の活動の場を広げ、大阪での民間活動の活性化につなげる。

検討すべきテーマ イメージ

戦略の柱

セクター・法人格の
縦割りを超える
活動を通じて

ワンストップ機能を
構築する

新たな資金の
流れをつくる

非営利セクター等の
情報を発信する

ワンストップ機能を構築する

- 具体的なワンストップ機能の検討
- ・支援機関とのネットワーク構築
- ・寄附等による資金調達と、公益活動の主体とのマッチング機能
- ・起業・運営支援機能
 - 情報発信、資源（人材・資金）の確保・マッチング、財務処理、役員のリスクヘッジ、活動フィールドとのマッチング、非営利とベンチャー（営利企業）とのマッチングなど

新たな資金の流れをつくる

- 新たな資金調達の仕組みの研究
 - クラウドファンディング、SIB、ベンチャーフィランソロピーの活用など
- 遺贈や休眠預金を活用した第2の動脈構築
 - 資金の受け皿やマッチング機能の検討など
- 新たな資金により解決できる具体的な社会的課題の検討

非営利セクター等の情報を発信する

- 非営利・社会貢献活動情報の発信力強化
- ・どのような情報を発信するか（コンテンツの検討）
 - 各団体の活動内容・イベント、決算情報、求人情報など
- ・どのような手法で発信していくか（ツールの検討）
 - ネットの活用（ポータルサイト作成・HP・SNSなど）、イベント・キャンペーンでの発信など
- 海外向けの発信
 - 大阪での国際セミナー、学会誘致、アジアのフィランソロピー関係団体の本部誘致など
- フィランソロピー都市宣言

民主体による新たな組織

- セクター・法人格の縦割りを超えた運営組織の設立の検討
- ・(仮称)大阪フィランソロピー会議の運営など、具体的な取組みの推進主体

(仮称)大阪フィランソロピー会議構成イメージ

(仮称)大阪フィランソロピー会議は、非営利セクター等の関係者が集う「**全体会議**」と、全体会議でとりあげるテーマの整理や具体的な取組みについての検討を行う「**コア会議(仮称)**」で構成する。必要に応じて分科会なども検討。
会議は多様な非営利セクター、大学、企業、行政などが対等の立場で議論する場とする(参加者は無償で参画)。

(仮称)大阪フィランソロピー会議イメージ

全体会議

本会議の趣旨に賛同した団体等で構成するインクルーシブな集まり
コア会議の成果を広く発信
講演形式やシンポジウム形式など様々な手法を想定

コア会議

非営利の各法人類型などでリーディング的な団体の責任者、学識、行政等で構成
フィランソロピーの促進、非営利セクターの活性化にむけた問題提議や課題の検討、取組み内容などについて議論を行う
個別課題については、必要に応じて分科会を置くことも検討

<コア会議メンバー イメージ>

有識者	公益法人	社会的企業
大学関係	学校法人	企業CSR、CSV
中間支援組織	医療法人	協同組合
行政	NPO法人	任意団体
経済界	社会福祉法人	その他

<分科会 イメージ>

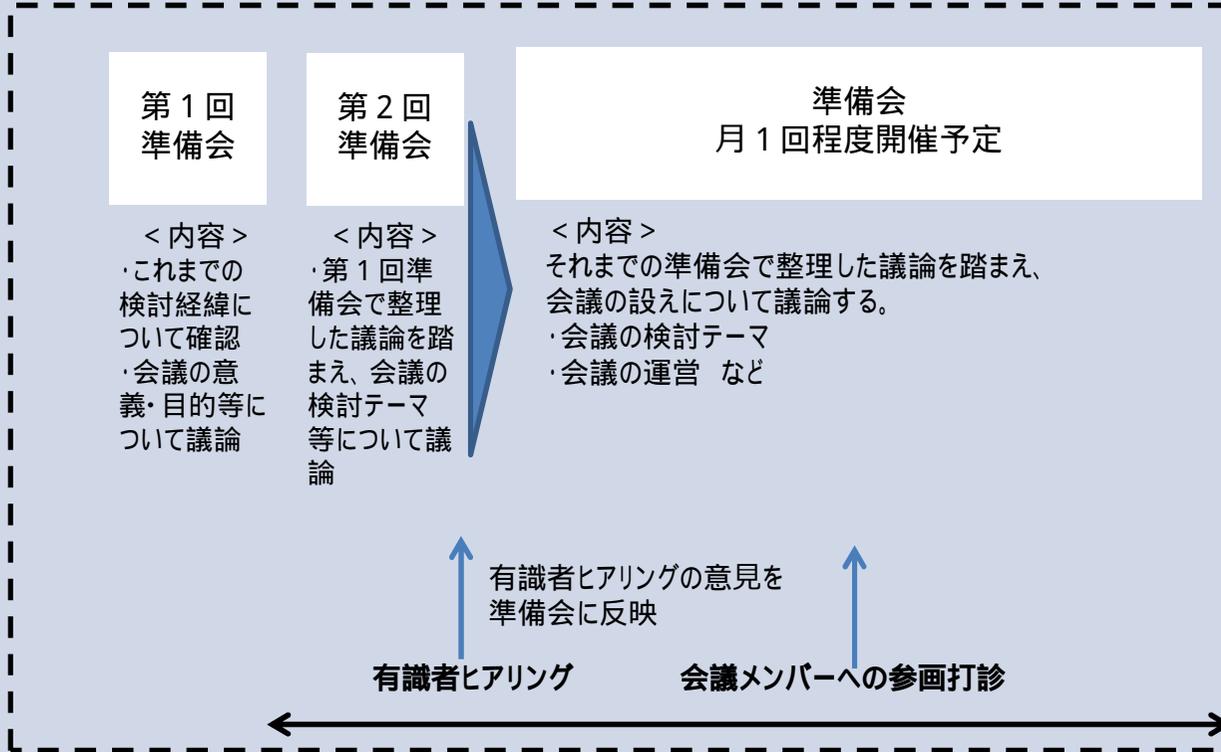


事務局

会議の構成については、会議における具体的な検討課題等を踏まえて整理していく

スケジュールイメージ

H29.3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月以降



(仮称)大阪フィランソロピー会議設立

- (具体的なテーマについて議論)
- 情報発信 (大阪の非営利セクターの発信について)
- 資金 (新たな資金・投資を生む仕組みづくり)
- 「フィランソロピー都市宣言」といった提言 など

全体会議



コア会議



適宜、庁内WGを開催

- 準備会でまとめた方向性や取組みに対し、公益活動の促進に取り組む行政として、
- ・府市での既存施策等と整合性はとれているか
 - ・所管法人の先行した活動事例はないか
 - ・行政の施策として、新しい取組みができないか などの議論を想定。